

# 北仙台駅

## 周辺地区



- ・かつて大規模な工場が立地する住工混合の地区でしたが、工場の移転を契機として市街地再開発事業などが行われ、現在は集合住宅や業務施設、公共施設が建ち並ぶ市街地となっています。
- ・JR北仙台駅舎をはじめレトロな雰囲気のある飲食店や商店街も残っており、多くの寺社も立地するなど、昔ながらのあたたかみも感じられる地域です。

## まちのトピックス

### 北仙台商店会の取り組み

東日本大震災を契機にまちを訪れる若者が増えた北仙台エリア。春と秋に仙台浅草で行われるフリーマーケット、夏は杜の都信用金庫の駐車場で開催される北仙台夏祭りなどの行事を主催し、まちのにぎわいを後押ししています。



### 仙台・青葉まつり青葉神社神輿渡御

伊達政宗公を祀る青葉神社神輿渡御は、仙台・青葉まつりの本まつりに行われる「時代絵巻巡行」の見どころとなっています。新型コロナウイルスの影響で中止となっていた仙台・青葉まつりは、2022（令和4）年に3年ぶりに開催されました。



### 無電柱化の推進

安全で快適な歩行空間を確保するため、北仙台駅と県道仙台泉線を結ぶ区間の道路（北仙台停車場線外1線）が無電柱化を進める道路に指定されました。



## 地区の魅力・資源

### 北山五山

北山五山とは仙台城下を守る鬼門封じや関門として築かれたとされる5つの寺院の総称です。そのうちの一つ、光明寺には支倉常長の墓があります。気軽に寺院巡りができ、歴史を感じることができるエリアです。



### 青葉神社

御祭神は武振彦命（伊達政宗公）で1874（明治7）年に伊達家の旧家臣団が中心となって創建された神社で、本殿、拝殿含む6棟が、国の登録有形文化財になっています。



### 仙台浅草

1958（昭和33）年に誕生した仙台市電北仙台線の終着駅にあった日用品市場「北仙台駅前交易センター」が前身の東西約100メートルの横丁で、通りを挟んで二軒ある長屋に、飲食店をはじめ、洋菓子店や八百屋、鮮魚店など約30店舗が軒を連ねています。



### JR北仙台駅

1929（昭和4）年に開業したレトロな雰囲気が魅力的なJR仙山線の木造駅舎です。何度か改装を経ているものの、そのモダンで趣のある姿は開業当時から変わらないままです。



### 仙台市武道館・青葉体育館

大規模工場の郊外移転に合わせ、業務施設や都心居住型住宅とともに、2000（平成12）年に市街地再開発事業により整備された生涯スポーツの拠点となる体育施設です。





## 将来のまちの姿

### ノスタルジックな風情と 利便性を兼ね備えた、 個性あるまち

昭和の風情を感じる商店街や多くの社寺など、豊かな地域資源との調和を図りながら都市環境を維持・改善するとともに、JR駅を有する充実した交通基盤や都心に近い利便性を生かしていくことで、駅を中心に便利で暮らしやすく、個性あるまちの形成を目指します。



#### 該当する施策展開の方向性

- 方向性① 持続可能で日常生活を安全安心に過ごせる市街地環境の形成
- 方向性② 駅を中心に便利で移動しやすい住宅地や交通環境の形成
- 方向性③ 暮らしの質を高める美しい街並み景観の形成
- 方向性⑦ まちづくり団体や地元商店街による地域の活性化

## 取り組み施策

**1 継続**  
景観資源の保全  
駅周辺の「**都の都景観重要建造物**」を地域の貴重な資源として、維持・保全が図られるよう支援します。

**2 継続**  
地域資源の魅力・価値向上  
市民や来訪者が仙台の歴史に親しみ、より一層学び、楽しめる機会を創出するため、**北山五山**を中心としたガイドボランティアによる案内などの取り組みを支援します。

**9 継続**  
共同建て替えなどによるまちの再生  
居住環境の改善や防災性の向上のほか、交通結節点にふさわしい賑わいが生まれるよう、「**仙台浅草**」など地域の風情に配慮しながら、土地所有者等への働きかけや各種制度を活用した支援などにより、**共同建て替えや低未利用地の有効活用**を誘導します。

**3 継続**  
コミュニティの維持・活性化  
地域コミュニティの維持・活性化が図られるよう、一戸建ての持ち家を取得した若年・子育て世帯に対する助成金の交付等により、**子育てしやすい良好な住宅への住み替え**を支援します。  
※若年・子育て世帯住み替え支援事業は地下鉄沿線以外の地域でも活用できます。詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

**4 継続**  
災害に強い地域づくり  
地域住民が安全・安心に暮らせるよう、宅地擁壁の専門家派遣制度や安全対策工事に係る助成金制度により、**老朽化した宅地擁壁の作り替え**を支援します。  
※宅地擁壁の支援制度（専門家派遣制度・安全対策工事に係る助成金制度）は地下鉄沿線以外の地域でも活用できます。詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

**5 継続**  
広域交流の促進  
地域のおすすめスポットを紹介した**仙山線マップ**により、本市と山形市をつなぐJR仙山線の利用を促進し、来訪者を増やして観光振興を図ります。

**6 長期**  
誰もが移動しやすい環境づくり  
県道仙台泉線及び北仙台停車場線について、より災害に強い道路ネットワークを形成するとともに、駅周辺の安全で快適な歩行空間を確保するため、**無電柱化**を推進します。

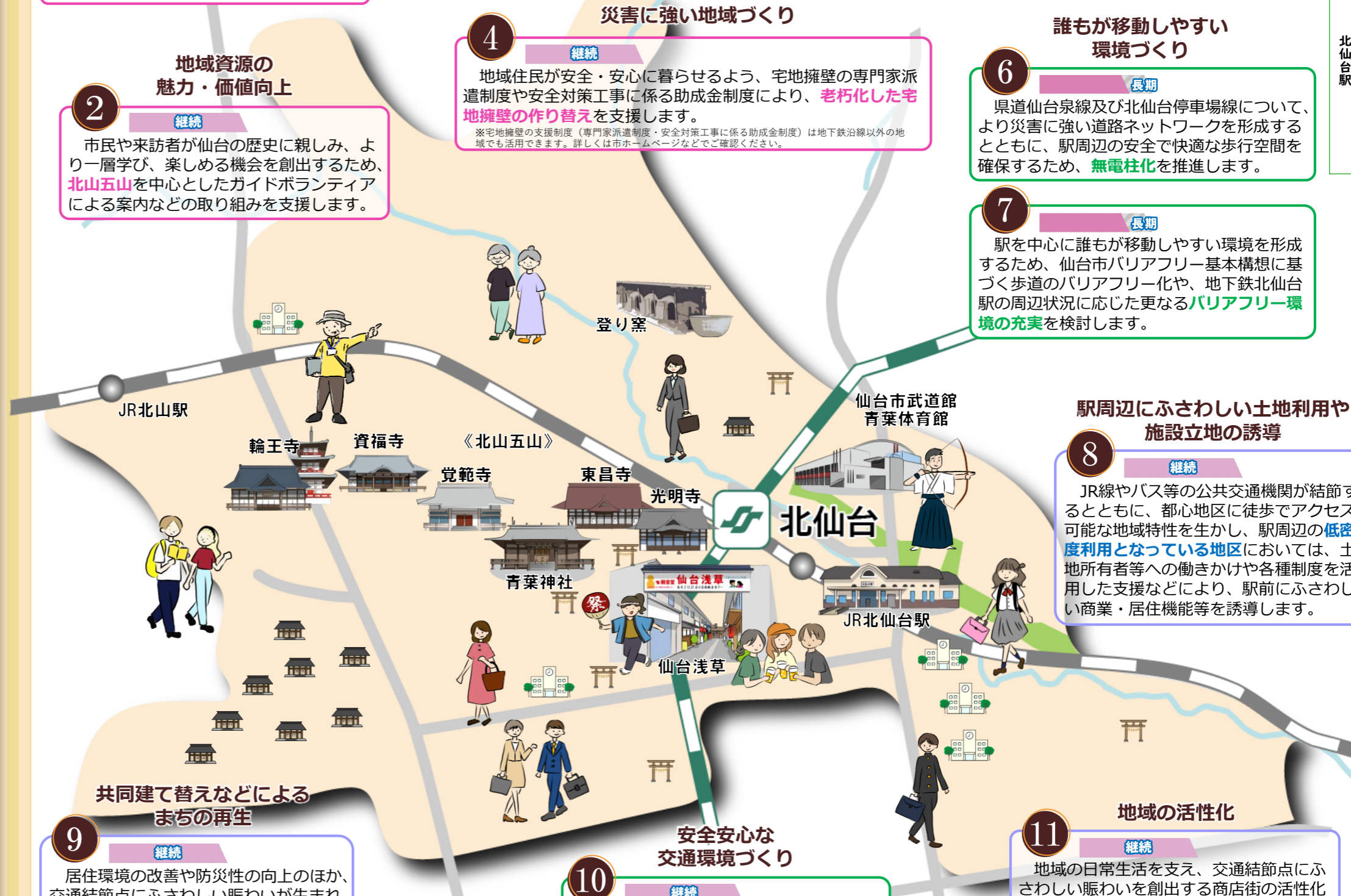
**7 長期**  
駅を中心に誰もが移動しやすい環境を形成するため、仙台市バリアフリー基本構想に基づく歩道のバリアフリー化や、地下鉄北仙台駅の周辺状況に応じた更なる**バリアフリー環境の充実**を検討します。

**8 継続**  
駅周辺にふさわしい土地利用や施設立地の誘導  
JR線やバス等の公共交通機関が結節するとともに、都心地区に徒歩でアクセス可能な地域特性を生かし、駅周辺の**低密度利用となっている地区**においては、土地所有者等への働きかけや各種制度を活用した支援などにより、駅前には**商業・居住機能**等を誘導します。

**10 継続**  
安全安心な交通環境づくり  
歩行者や自転車、自動車の安全な通行のほか、健康増進やサイクルーツリズムなどの観点から、駅周辺の「**自転車ネットワーク路線**」において、**自転車通行空間**を整備します。

**11 継続**  
地域の活性化  
地域の日常生活を支え、交通結節点にふさわしい賑わいを創出する商店街の活性化に向けて、**商店街が主体となったイベント**などの取り組みを支援します。

**12 継続**  
地域の魅力を広く伝えるとともに今後の地域づくりに生かすため、**地域の地理の現状や歴史的知識などをまとめた冊子**の作成に向けた町内会の取り組みを支援します。



- 市が市民の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が事業者の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が実施・検討する施策

- 短期 2023（令和5）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 中期 2026（令和8）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 長期 2030（令和12）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 継続 計画期間中、継続して取り組む施策